

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 19 年 7 月 19 日 (2007.7.19)

【公開番号】特開 2004-136131 (P2004-136131A)
 【公開日】平成 16 年 5 月 13 日 (2004.5.13)
 【年通号数】公開・登録公報 2004-018
 【出願番号】特願 2004-37256 (P2004-37256)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F	5/04	5 1 2 B
A 6 3 F	5/04	5 1 2 D
A 6 3 F	5/04	5 1 6 E
A 6 3 F	5/04	5 1 6 F

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 6 月 6 日 (2007.6.6)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

複数種類の絵柄を施した複数のリールを備え、主制御部は遊技媒体の投入及び遊技の開始操作により前記複数のリールをリール表示窓上において回転させると共に、第 1 設定変更手段により設定した抽選データに基づいた入賞役の内部抽選により入賞役の内部当選の当否を確定し、各リールに対応した停止操作に対して前記内部当選した入賞役の絵柄の組合せが前記リール表示窓上に表示されるようにリールを停止させ、前記リール表示窓上に停止した前記絵柄の組合せが該入賞役の入賞である場合は所定数の遊技媒体を払い出す遊技台であって、

前記内部抽選の結果を報知する報知手段と、

前記遊技台の箱体の内部に設けられ、前記報知手段による報知の割合を設定する第 2 設定変更手段と、を備え、

前記第 2 設定変更手段は、前記報知の割合を選択する第 1 スイッチと、前記第 1 スイッチにより選択された前記報知の割合を有効にするか無効にするかを切り替える第 2 スイッチと、を備えたことを特徴とする遊技台。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 7
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 7】

本発明は、上記従来の問題に鑑みて、ホール側が設定する所定の売上目標をできるだけ効率よく達成することを課題とする。

【手続補正 3】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 8
 【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明によれば、複数種類の絵柄を施した複数のリールを備え、主制御部は遊技媒体の投入及び遊技の開始操作により前記複数のリールをリール表示窓上において回転させると共に、第1設定変更手段により設定した抽選データに基づいた入賞役の内部抽選により入賞役の内部当選の当否を確定し、各リールに対応した停止操作に対して前記内部当選した入賞役の絵柄の組合せが前記リール表示窓上に表示されるようにリールを停止させ、前記リール表示窓上に停止した前記絵柄の組合せが該入賞役の入賞である場合は所定数の遊技媒体を払い出す遊技台であって、前記内部抽選の結果を報知する報知手段と、前記遊技台の箱体の内部に設けられ、前記報知手段による報知の割合を設定する第2設定変更手段と、を備え、前記第2設定変更手段は、前記報知の割合を選択する第1スイッチと、前記第1スイッチにより選択された前記報知の割合を有効にするか無効にするかを切り替える第2スイッチと、を備えたことを特徴とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

本発明によれば、ホール側が設定する所定の売上目標を効率よく達成できる。